

路面電車ループ化事業の概要と運行形態等について

1 路面電車ループ化事業の概要

(1) ループ化の目的

＜交通面＞

沿線や都心へアクセスしやすくなるなどといった利便性の向上により、沿線住民の移動の足となるだけでなく、観光客を含むまち歩きなど、様々な人の生活や活動を支える。

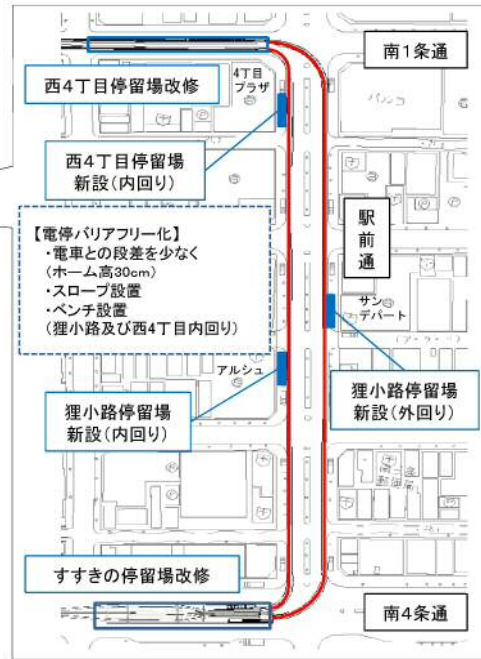
＜まちづくり面＞

「札幌の顔」である都心において、デザイン性に優れた車両が沿道の風景に溶け込むなどといった路面電車の特性を生かすことで、賑わいのある魅力的な都市空間をつくり、多くの人を集める都心のまちづくりを進める。

(2) ＜整備概要図＞



＜整備区間拡大図＞ 都心線: 404m

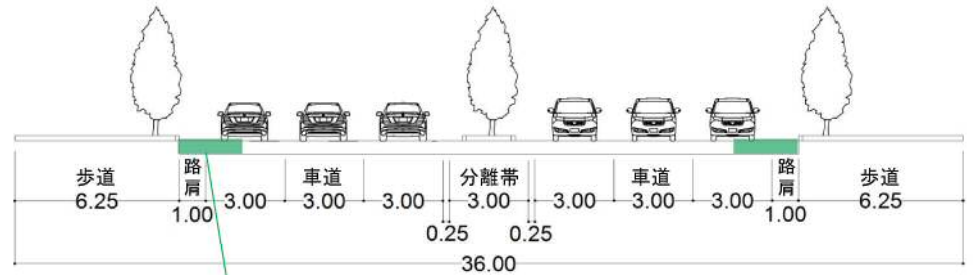


(3) 事業経過の概要

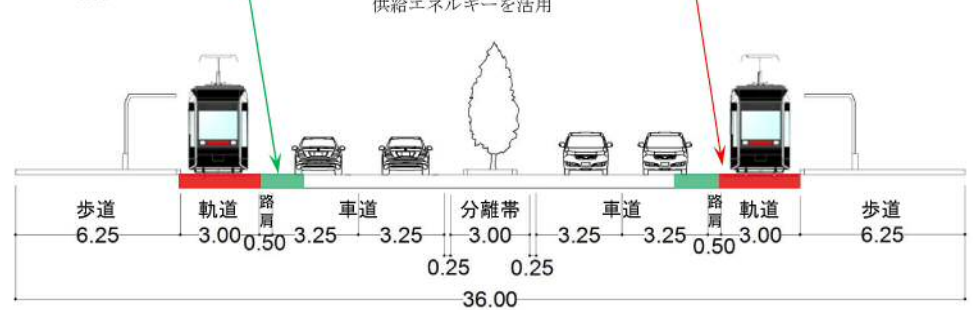
平成24年	4月	「札幌市路面電車活用計画」策定
	12月	軌道経営に関する決議（第4回定例市議会、経済委員会） 軌道運送高度化実施計画の大臣認定申請
平成25年	4月	軌道運送高度化実施計画の大臣認定
	11月	工事施行認可申請
平成26年	5月	工事施行認可、工事着手
平成27年	11月	工事しゅん工（軌道）、運輸開始認可申請
	12月	運輸開始認可、開業記念式典（12/19）、開業（12/20）

(4) 駅前通の整備断面図

＜整備前＞



＜整備後＞



(5) 工事経過

	25年度			26年度												27年度											
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
支障物件移設等				樹木移植			ガス・水道・北電・電線共同溝移設等							歩道ロードヒーティング復旧等													
土木工事・既設停留場								既設管撤去・路盤・仮舗装等																			
軌道敷設工事																											
新設停留場設置工事 西4丁目（内回り）、狸小路																											
電気・通信設備工事																											
架線工事																											
習熟運転																											

12月20日ループ化区間開業

2 整備状況

(1) 軌道



すすきの交差点



南1条交差点

(2) 停留場



西4丁目停留場(内回り)



狸小路停留場(内回り)



狸小路停留場(外回り)



西4丁目停留場



すすきの停留場



停留場と車両乗降口の段差

(3) 情報活用システム



運行情報モニター



運行状況画面



運行状況監視カメラ

3. 習熟運転



南1条交差点



すすきの停留場

4. 開業式典



テープカット



歴史ボード



記念乗車

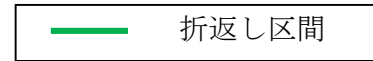


カフェ電車

3 運行形態等について

(1) 運行形態

- ・原則、「内回り」と「外回り」のループ運行。
- ・朝ラッシュ時の混雑対策として「西線 16 条」と「すすきの」間（「西 4 丁目」経由）で折返し運行を実施。



(2) 行き先表示

- ・路面電車の前後・側面の行き先表示を「方向」と「行き先」で表示。
- ・周回運行で終点が無い場合は、内回り又は外回りの後に「循環」と表示。

例 **内回り循環** **外回り中央図書館前**

(3) 営業時間

- ・中央図書館前の始発は 4~8 分早まり、終発はすすきの発が 7 分、西 4 丁目発が 15 分遅くなった。

	方向	発車停留場	ループ前		ループ後		差
			ループ前	ループ後	ループ前	ループ後	
始 発	外回り	中央図書館前発	6:08	6:00	8分早		
		すすきの	6:34	6:33	1分早		
	内回り	中央図書館前発	6:09	6:05	4分早		
		西 4 丁目	6:36	6:35	1分早		
終 発	外回り	中央図書館前発	22:45	22:52	7分遅		
		すすきの (中央図書館前行き)	23:18	23:25	7分遅		
	内回り	中央図書館前発	22:54	22:55	1分遅		
		西 4 丁目 (中央図書館前行き)	23:10	23:25	15分遅		

(4) 運行間隔

- ・ラッシュ時は、おおむね現行の運行間隔を維持。

ラッシュ時の運行間隔		西線		山鼻線	
		ループ前	ループ後	ループ前	ループ後
朝ラッシュ	8:00~ 9:00	3~4分	内: 3~4分	6~7分	内: 6~7分
			外: 3分		外: 5~8分
タラッシュ	17:00~ 19:00	5~7分	内: 5~6分	6~7分	内: 5~6分
			外: 5~7分		外: 5~7分

(5) 料金

170円 (均一料金制)

(6) 乗継割引



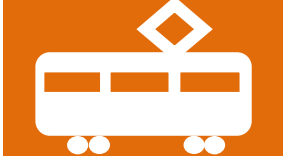

- ・新設する「狸小路」停留場は、大通地域とすすきのの地域の間位置し、両地域とも近い
ため、利用者の利便性や都心エリアでの回遊性を考慮し、地下鉄「大通駅」「すすきの駅」
「豊水すすきの駅」の3駅を乗継割引の適用駅とする。
- ・既存の「西 4 丁目」と「すすきの」の2停留場についても、利用者の利便性や都心の回遊
性を高めていくことなどを目的に、地下鉄「大通駅」「すすきの駅」「豊水すすきの駅」を
乗継割引の適用駅とする。
- ・市民への周知は、ポスター掲示 (11/20 から地下鉄・電車車内、地下鉄駅構内等にて) や
HP への掲載、電車車内での音声案内 (開業後から) など。

(7) ループ化により期待される効果

- ・目的地によっては「内回り」、「外回り」両方向が利用可能となることで、時間短縮のメリ
ットが期待でき、利便性が向上。
- ・利用実態に応じて方向毎の投入車両数を変更することが可能になるため、混雑時間帯や閑
散時間帯に応じた効率的な運行が可能となる。
- ・新たに整備する停留場や電車の走行する風景が、駅前通りの魅力を高め都心のにぎわいに
つながり、乗車人員増も期待される。

(8) 安全対策

広報さっぽろやHP、ポスターなどで安全啓発を行なったほか、下記の安全対策を実施。

<p>ア 全車両に右側バックミラーを設置</p> 	<p>イ 軌道敷のカラー舗装化</p> 
<p>ウ 軌道敷内へのピクトグラム (路面電車 のイメージ図) 敷設</p>  <p>※各交差点の入口付近に 8 カ所設置 (H27 年度内) ※実際のピクトとは異なる場合があります</p>	<p>エ 開業後 1 カ月間、警備員配置</p> <p>☺ : 警備員</p> 

(9) 民間広報誌の市電ループ特集

北海道を再発見HO、たび旅 Burara、O. Tone、道新 Jimoto、読売 Yomikita

※たび旅 Burara は、8 万部を発行し札幌市内のホテル 100 軒以上に置かれている。

(10) 市電ループ関連イベント

12/19	・スターバックス開業記念企画 お持ち帰りのカップのスリーブに【祝ループ化】などのメッセージを記載。
12/19	・市電乗車親子キップ無料配布 (札幌四番街商店街振興組合)。 開業式典会場で先着 500 名に、大人と子供の市電乗車券各 1 セットを配布。
12/19 ~20	・札幌振興公社開業記念イベント 市電内にある山頂までの特別割引券を持参で「もーりす」グッズをプレゼント。
12/20	・市電ループ開業記念イベント「札幌のまちな昔語り」(中央図書館) 貸切電車でループ路線を一周しながら、有識者が路面電車やまちの思い出を話す。
12/20	・路面電車ループ化開業記念 市電でクイズラリー (札幌大通まちづくり(株)会社等) 停留場に貼りだされているクイズに答え、電車事業所にて記念品をもらえるイベント。
12/23	・北海道オプショナルツアーズループ化記念ツアー ループ線を時計回りに二時間半かけて 2 周する貸切電車ツアー。
12/26 ~27	・市電写真・イラスト&ジオラマ模型展 (ホテルオークラ札幌) 市電貸切乗車券(ガイド付き)付きランチ (ホテルオークラ札幌)

(11) 開業日以降の貸切電車利用数 (12/20~12/31) H26 年度: 18 件⇒H27 年度: 36 件

市電ループ化開業後1カ月間の乗車人員前年比較

1カ月間の1日平均乗車人員

	【27年度】	【26年度】	増加人数
1カ月平均	25,468	22,257	3,211

期間

27年度:平成27年12月20日～H28年1月19日(31日間の平均)

26年度:平成26年12月20日～H27年1月19日(31日間の平均)

平日の1日平均乗車人員

	【27年度】	【26年度】	増加人数
平日平均	30,576	28,009	2,567

期間

27年度:平成27年12月20日～H28年1月19日(平日16日間の平均)

26年度:平成26年12月20日～H27年1月19日(平日14日間の平均)

土日祝の1日平均乗車人員

	【27年度】	【26年度】	増加人数
土日祝平均	20,019	17,520	2,499

期間

27年度:平成27年12月20日～H28年1月19日(休日15日間の平均)

26年度:平成26年12月20日～H27年1月19日(休日17日間の平均)

※ 通常、乗車人員は月毎に集計を行うため、上表の乗車人員については、現金・ICカード・磁気カードの実績を基に算出した推計値である(27年度は月間数値が未確定であるため、速報値)。